



图书基本信息



内容概要

宇治拾遺物語（うじしゅういものがたり）は、13世紀前半頃に成立した、中世日本の説話物語集である。今昔物語と並んで説話文学の傑作とされる。編著者は未詳。

『古事談』（こじだん）は、鎌倉初期の説話集。村上源氏出身の刑部卿源顕兼（源顕房5代目の子孫、1160年-1215年）の編。建暦2年（1212年）から建保3年（1215年）の間に成立。

十訓抄（じっきんしょう、じっくんしょう）は鎌倉中期の説話集。編者は未詳、菅原為長、六波羅二臈左衛門入道（湯浅宗業）説がある。建長四年（1252年）成立。



版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com